

研修の目的

近年、新型コロナウイルスの拡大を契機として、BCPに対する意識は産業界や教育業界を問わず、ますます高まっています。災害発生時、教育・研究活動を継続させるためには、事前に緊急時にしっかりと機能するBCPを策定しておくことは必須です。本研修では、まずBCPの基礎知識を確認し、次にコロナ禍における対応方針について他学の事例を共有し知見を深めます。その後、BCP策定の観点やポイントを解説し、実際にBCPを策定する際に役立つ考え方をご紹介します。

研修の構成（例）

所要時間 60～90分

1 BCPとBCMの概要

- BCPとは／近年高まるBCPに対する意識
- BCPとBCMの関係
- 防災活動とBCMの相違点／優先的に重要業務を継続・復旧させるために
- BCMプロセスの効果／学校の価値と社会的信頼性の獲得

2 コロナ禍におけるBCP策定

- コロナ禍におけるBCP対応方針／他学の先進事例

3 BCP策定にあたって

- BCP策定の4つの観点／人・教育・イベント・研究
- 緊急時における各部門のイメージ／役割の明確化
- PDCAサイクルによる継続的な改善

